


令和6年度 学術研究助成公募案内



未来の環境を切り拓く
学術への支援



- 1.代表理事挨拶
- 2.財団概要
- 3.学術研究募集要項
- 4.お問合せ

-INDEX-

1.代表理事挨拶

環境問題は歴史が浅く、国際的な環境問題に対する取り組みとしては、1960年代から開始され、1972年に国連人間環境会議の開催と国連環境計画の設立が行われました。また日本においては、1971年に環境省が設置され、本格的に環境問題への取り組みがなされてきました。

当時は、産業公害問題、都市・生活型環境問題と、限られた地域での環境問題でしたが、この数十年の間に広がるスピードは速くかつ解決までに時間を有する地球環境問題となり、問題解決には長期的な視点でかつ国境を越えた地球規模での対応策が必要となってきました。

そこで我々は、この長期的でかつ広域的な環境問題を解決していくためには、柔軟なアイデアを持った若くて優秀な人材を育てていく必要があると考えております。そのためにも、我々の役割として、環境保全（技術）に関する学術研究への助成を行い、環境教育等の振興を図り、持続可能な社会の実現に向けて、未来の子供たち、地域社会、日本、地球環境へ貢献する人材を育成できる環境づくりを整備するために、財団法人を設立し、令和5年4月に内閣総理大臣より公益法人として認定をいただきました。

当財団はこれからより一層、学術研究助成を通じて循環型社会の実現に向けた取り組みを支援し、社会の持続的な発展に貢献する活動を行っていきます。

公益財団法人 令和環境財団

代表理事 小沢 常浩



2.財団概要

(1) 法人概要

法人名	公益財団法人 令和環境財団
代表理事	小沢 常浩
設立年月日	令和4年3月16日 (令和5年4月7日 内閣総理大臣より公益認定)
住所	東京都港区南青山六丁目6番22号 クレスト・イシイ2階
電話番号	03-6427-6627
URL	https://reiwa-kankyo.org/

(2) 事業目的

この法人は、環境保全に関する学術研究への助成を行い、環境教育等の振興を図り、地球環境の保全に貢献していくことを目的とする。

- (1) 環境保全に関する学術研究への助成事業
- (2) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

(3) 役員名簿

代表理事	小沢 常浩	株式会社小沢資産ソリューション 代表取締役
理事	馬奈木 俊介	国立大学法人 九州大学 都市システム学 教授
理事	大川 竜治	ESGキャピタルパートナーズ株式会社 代表取締役
評議員	木下 通夫	元県庁職員
評議員	中瀬 心之介	循環資源ホールディングス株式会社 代表取締役
評議員	栗村 圭吾	みのり税理士法人 代表社員
監事	小池 貢樹	グリーンアースパワー株式会社 代表取締役

3.学術研究募集要項

1.応募資格

- ・令和6(2024)年4月2日現在、国内の大学院博士課程に在籍する研究者で35歳以下の方
- ・国籍は問いませんが、博士論文提出までの居住地が日本国内の方。
- ・申請する研究内容は、環境分野における博士号取得を目的としたものであれば、今後着手する研究、すでに研究途上にある研究のどちらでも構いません。

2.対象期間

令和6(2024)年4月1日から令和7(2025)年3月31日までに実施予定の研究を対象とする。

3.助成金額・使途

1名(複数名での応募の場合、1件)あたり50万円を上限とします。(6名(件)程度)

※助成金は、助成が決定次第、申請者本人の口座に送金いたします。

※助成金の使途は限定しません。ただし、大学等申請者が所属する組織の間接経費、一般管理費等は助成の対象外となりますのでご注意ください。

4.応募方法

応募書類

★学術研究助成申請書

- 1.応募者に関する事項
- 2.研究計画
- 3.研究実績
- 4.助成金の支出金額
- 5.直近の研究費の収支状況について
- 6.推薦状(研究指導者記入)

※様式は当財団HPよりダウンロードができます。

応募

・郵送もしくはE-mailにて提出

<応募先>

〒107-0062

東京都港区南青山6丁目6番22号 クレスト・イシイ2F

公益財団法人 令和環境財団 学術研究助成係宛

E-mail: info@reiwa-kankyo.org

申請受付：令和6(2024)年4月1日(月)～5月31日(金) 当日消印有効

5. 審査、審査結果の通知

当財団の選考委員会による公正な審査を経て、理事会にて決定を行い2024年7月末までに審査結果を文書にて応募者にお知らせいたします。

6. 被助成者の義務

- ・助成期間中に一度、研究の進捗についての中間報告書を、助成期間終了後1か月以内に完了報告書を提出していただきます。(各A4用紙で2枚程度)
- ・博士号取得後、学位取得論文を提出していただきます。また、その研究成果を当財団が発行する刊行物、ホームページ、開催する講演会などにおいて発表していただくことがあります。
- ・助成金の使途について、領収書を添付のうえ会計報告書を提出していただきます。
- ・助成金の使用内容が申請内容と著しく相違した場合、中間報告書及び完了報告書の提出がない場合、事情によって博士号取得に至らないことが明らかになった場合には、助成金を返金頂くことがあります。

7. その他注意点

(被助成者名、助成対象研究課題等の公表)

助成対象となった場合、被助成者名、所属、研究テーマ、研究内容、助成金額等を公表させていただくことがあります。

※開示内容につきましては事前にご連絡いたします。

(研究成果の帰属先及び助成者の進路)

当財団は被助成者が行った学術研究に対し権利の主張は行わず、権利は放棄します。

また、被助成者の卒業後の進路に当財団は関与いたしません。

(個人情報の取扱い)

申請書類に記載いただいた個人情報は、本要項に記載の用途を除き、当財団の審査に関する業務にのみ使用し、それ以外には使用いたしません。

(申請に要した費用)

申請に要した費用は申請者の自己負担となります。

(推薦者への連絡)

必要に応じて、推薦者に直接お問合せをさせていただくことがあります。

(審査結果、内容等の照会)

審査結果や審査内容についてのお問合せにはご対応いたしかねますのでご了承ください。

4.お問合せ

公益財団法人 令和環境財団 学術研究助成係

〒107-0062

東京都港区南青山六丁目6番22号 クレスト・イシイ2階

TEL :03-6427-6627

FAX :03-6427-6328

MAIL:info@reiwa-kankyo.org

URL :reiwa-kankyo.org

※お電話ですと、どうしても担当者が不在の場合等、ご対応がすぐにできかねる為、応募者の皆様に
確実にご対応させて頂くため、メールにてお問合せをお願いいたします。

何卒ご理解のほどよろしくお願いいたします。





公益財団法人
令和環境財団

